

A Q L 2019 東京西部リーグ

日時：2019年12月15日（日）

開催場所：たましん RISURU ホール

主催：A Q L 実行委員会（東京西部地区代表：越島）

アクセス



（徒歩）

- ・JR 中央線立川駅南口より、徒歩 13 分。
- ・JR 南武線西国立駅より、徒歩 7 分。
- ・多摩モノレール立川南駅より、立川南通りを直進。徒歩 12 分。

（バス）

- ・立川バス「立川駅南口」より「国立駅南口」行き
- ・立川バス「国立駅南口」より「立川駅南口」行き

会場概略図



大会方式解説

- ・前半のリーグ戦は9チームで総当たりの「10by10by10mini」を実施。各セットでは3チームずつがグループとなり、それぞれ3試合を実施する。3試合のうち2試合で自ら対戦に入り、1試合では問い読み等運営に回る。勝利で勝ち点2、敗退で勝ち点0、引き分けで勝ち点1を得る。これを4セット行い、自チームが戦った全8試合の勝ち点を合計、上位2チームが3月に行われる全国大会に進出する。同点の場合は得失点差で比較→サドンデスにより決する
- ・各サークル40問の問題を用意。同じ問題を4回読む。各セット、問題と時間が余ったら成績関係なしの自由出題（いわゆるフリーバッティング、フリバ）を実施。

団体戦ルール【10by10by10mini】

- ・2チーム対抗の早押しクイズ。各チーム1番～5番までを決定し、黒板にマグネットを貼る。全体を貼り終わった時点で番手は固定され、試合終了まで変更はできない。一つの番号に2人まで配置することが可能。
- ・全員一斉早押し。全員1ポイントを持った状態でスタートする。正解すると、答えた人の番号で1ポイント増える。基本的には1番～5番の五つのポイントを掛け算した得点で争い、200点到達を目指す。
- ・早押し機のボタン不足時は部屋担当の指示に従い同じ番号の人でボタンを共有するが、基本ボタンを押した人が解答する。
- ・その番号における1回目の誤答は、その番号の人のポイントが1に戻る。2回目以降の誤答は、その番号の人のポイントが1に戻り、さらに対戦相手チームの誰かが誤答するまでその番号は解答権を失う。
- ・誤答で失った解答権は、相手チームの誰かが誤答すれば復活。自チームで複数ボタンの解答権が失われている場合でも、相手チーム1回の誤答ですべて復活する。なお、チームの5人全員が解答権を失うと敗退。
- ・五つの番号のポイントを掛け算した得点が200点に到達した時点で勝利決定。問題は40問限定。終了時は得点が多い方の勝利とし、同点の場合は引き分けとなる。問い読み担当・対戦組み合わせは、最終ページに掲載。

【得失点差の計算方法】

試合終了時の得点「自分チーム得点 - 相手チーム得点」にて計算する。ただし、勝利チームの得点は以下のように計算する。

- ・200点を超えて勝利した場合、勝利チームの得点は200点として計算する。
- ・敗退チームが全員解答権を失って失格した場合、勝利チーム得点は200点として計算する。敗退チームは1点となるので、自動的に得失点差は±199点となる（理論上の最高値）。
- ・40問で決着していない場合、勝利、敗退チーム共に、そのままの得点を用いる。

ご注意

- ① 部屋移動は、指示があってからお願いします。他の部屋に誤って入らないようにお願いします。
- ② 共用スペースで大きな声を出して騒がないようにお願いします。
- ③ 問題作成を行う団体同士で、問題のすり合わせは一切していません。偶然同じ問題が出題されても、気にせず押すようにしてください。
- ④ 出場メンバーは、その都度ホワイトボード等に名前を書くことをもって表明し、試合中固定とします。
- ⑤ 今大会は複数の会場を行き来します。荷物・特に貴重品は、必ず自分で管理し、原則移動に合わせて持ち運んでください。
- ⑥ 飲食は可能ですが、ごみを必ず持ち帰るようお願いします。
- ⑦ 出題者が「問題」と言ったら、問題を読み始める合図です。お静かにお願いいたします。
- ⑧ 観戦中「答えを口に出して言う」「早押しボタンを押すフリをする」行為は、クイズの進行の妨げとなりますのでご遠慮ください。（観戦時の早押しボタンを押すフリは「空押し」と呼ばれ、大半のクイズイベントでは厳禁となっております。）

正誤判定基準

- ・シンキングタイムは、「ボタンが付いてから」5秒間（注：正確に5秒を判定するのは難しく、判定者により1カウントが1秒より長いもしくは短い場合がありますが、あくまで「正誤判定の指によるカウント」を基準とします）。
- ・問題を読み終えてから3秒経過でスルー（無効）扱い。3秒後ブザーを押すが、ブザーによって押したボタンのランプが消された場合、解答権は無効とします。

・解答が正解に限りなく近いがそのままでは正解にならない場合（近い遠いは正誤判定者の判断）、正誤判定者は「もう1回」と言って、解答者の再解答を促す。（この場合、解答者は最初に言った答えをそのまま言わず、別の答えを答える）。この際の解答が、用意している正解と違う場合は不正解とします。

・答えが聞き取れなかった場合は、正誤判定が「聞こえません。」とコール。解答者ははっきりと大きな声で、「最初に言った答えと同じ答え」を答えるものとします。最初に言ったのと違うことを言うてはいけません。

・東洋人名（日本・韓国・中国・台湾など漢字文化圏の国）は、フルネームでの解答に限り正解とします。

・西洋人名は、基本的にファミリーネームのみでOK。ただし、明らかにフルネームを要求される問いは例外とします。

・複数のものから一つだけを答える問題の場合、問題文のままの順序で全てを答えた場合は正解とするが、それ以外の場合不正解扱いとします（例・「天文単位とは、太陽とどここの間の距離でしょう？」Ans.地球→この問題の場合、「地球」「太陽と地球」は正解、「太陽」「地球と太陽」は不正解とします。当然「～、どこどここの間の距離でしょう？」だった場合は「太陽と地球」「地球と太陽」が正解、「地球」「太陽」は不正解とします。）

・都道府県名と都市名の両方を答えた場合、都市名の方を答えたものとみなします（通常は、より範囲の狭いほうを答える意思だと解釈するのが妥当だから）。都道府県名を答えさせる問題の場合は、不正解として扱います。（「山口県」が答えのときに、「山口県下関市」と解答したら、不正解。）国名と都市名の扱いもこれに準じます。

チャレンジルール

・「自分のチームの誤答判定」「自分のチームの誤答判定の原因となった問い読みの読み間違い」「他のチームの正解判定」に対して、異議がある場合、チャレンジを行うことができます。チャレンジは問題直後から、次の問題を読み始める前まで有効。

・チャレンジの権利は1試合につきチームで1回までです（ただし回数を消費しない場合を後述）。

・チャレンジが行われた場合、正誤判定者の判断で必要があれば調査等を行います。結果、「判定変更せず」「判定変更」「問題無効」のいずれかの判断が下されます。

・「判定変更」「問題無効」のいずれかの場合、チャレンジ権は消費されません。また、「判定変更せず」でも妥当なチャレンジと企画側が判断した場合、チャレンジ権が消費されない場合があります。

・なお、ホワイトボードの得点表示ミスなど、事務的なミスの指摘は随時OK（チャレンジ権とは別）。ただし、不要な指摘を繰り返すのはマナー違反になるので注意してください。

【一般の部 対戦組合せ】

	1試合	2試合	3試合	4試合	5試合	6試合	7試合	8試合	9試合	10試合	11試合	12試合
開始目安	10:15	10:29	10:43	11:00	11:14	11:28	11:45	11:59	12:13	12:30	12:44	12:58
Plts	問読み VS HQS	VS 首都大	問読み	VS 中央大学	VS 首大OB	問読み	VS MQC	VS パドック	問読み	VS TKC	VS 中央特快	
	第1会議室			第1会議室			第1会議室			第1会議室		
首都大	VS HQS	問読み	VS Plts	問読み	VS TKC	VS パドック	問読み	VS 中央大学	VS 中央特快	問読み	VS MQC	VS 首大OB
	第1会議室			第2会議室			第2会議室			第2会議室		
HQS	VS 首都大	VS Plts	問読み	問読み	VS MQC	VS 中央特快	問読み	VS TKC	VS 首大OB	問読み	VS 中央大学	VS パドック
	第1会議室			第3会議室			第3会議室			第3会議室		
首大OB	問読み	VS 中央特快	VS パドック	VS 中央大学	問読み	VS Plts	VS TKC	問読み	VS HQS	VS MQC	問読み	VS 首都大
	第2会議室			第1会議室			第3会議室			第2会議室		
パドック	VS 中央特快	問読み	VS 首大OB	VS TKC	問読み	VS 首都大	VS MQC	問読み	VS Plts	VS 中央大学	問読み	VS HQS
	第2会議室			第2会議室			第1会議室			第3会議室		
中央特快	VS パドック	VS 首大OB	問読み	VS MQC	問読み	VS HQS	VS 中央大学	問読み	VS 首都大	VS TKC	問読み	VS Plts
	第2会議室			第3会議室			第2会議室			第1会議室		
中央大学	問読み	VS MQC	VS TKC	VS 首大OB	VS Plts	問読み	VS 中央特快	VS 首都大	問読み	VS パドック	VS HQS	問読み
	第3会議室			第1会議室			第2会議室			第3会議室		
TKC	VS MQC	問読み	VS 中央大学	VS パドック	VS 首都大	問読み	VS 首大OB	VS HQS	問読み	VS 中央特快	VS Plts	問読み
	第3会議室			第2会議室			第3会議室			第1会議室		
MQC	VS TKC	VS 中央大学	問読み	VS 中央特快	VS HQS	問読み	VS パドック	VS Plts	問読み	VS 首大OB	VS 首都大	問読み
	第3会議室			第3会議室			第1会議室			第2会議室		

【ジュニアの部】

・参加高校…国立高校、昭和高校（エントリー順）

・14時15分から開始。

・第1会議室を会場として、10by10by10miniを4試合実施し、①勝利数が多い②得失点差で上位の方を優勝とする

【部屋別スケジュール】

開始時間	終了時間	所用時間	第1会議室	第2会議室	第3会議室	第5会議室
9:30	10:00	0:30	設営・一般の部受付			
10:00	10:15	0:15	開会宣言・ルール確認等	-	-	休憩室
10:15	11:00	0:45	一般の部団体戦 第1セット（3試合）			休憩室
11:00	11:45	0:45	一般の部団体戦 第2セット（3試合）			休憩室
11:45	12:30	0:45	一般の部団体戦 第3セット（3試合）			休憩室
12:30	13:15	0:45	一般の部団体戦 第4セット（3試合）			休憩室
13:15	14:15	1:00	休憩・ジュニア受付			
開始時間	終了時間	所用時間	第1会議室	第2会議室	第3会議室	第5会議室
14:15	15:00	0:45	ジュニアの部団体戦 前半(2試合)		一般の部フリバ	
15:00	15:45	0:45	ジュニアの部団体戦 後半(2試合)		一般の部フリバ	
15:45	16:15	0:30	閉会式(一般・ジュニア インタビュー)			
16:15	18:00	1:45	一般の部フリバ		ジュニアの部フリバ	撤収（17時まで）